

2020年3月31日現在

2020年3月31日現在

(単位 円)

[illegible]

個 別 注 記 表

【重要な会計方針】

1. 資産の評価基準および評価方法

たな卸資産の評価基準および評価方法

仕掛品・原材料及び貯蔵品

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

（1）有形固定資産（リース資産を除く）………定率法

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）ならびに平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物・構築物	15 年～50 年
機械及び装置・車輛運搬具	4 年～10 年
工具器具及び備品	2 年～20 年

（2）無形固定資産

ソフトウェア………社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法

その他の無形固定資産………定額法

（3）リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零（リース契約に残価保証の取決めがある場合は、当該残価保証額）とする定額法を採用しております。

（4）長期前払費用………定額法

3. 重要な引当金の計上の方法

（1）賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、将来の支給見込み額のうち当期対応分を計上しております。

（2）退職給与引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる事項

（1）外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債務は、決算日の直物為替相場により円換算し、換算差額は損益として処理しております。

（2）消費税等の会計処理は税抜き方式によっております。

【貸借対照表に関する事項】

1. 関係会社に対する金銭債権、債務

短期金銭債権	252,357,365 円
短期金銭債務	3,352,809 円

2. 有形固定資産の減価償却累計額 1,994,665,707 円

3. 貸借対照表に計上した固定資産の他、製造設備、車輛等でリース契約しているものがあります。

【損益計算書に関する事項】

親会社との取引高

売上高	3,140,187,905 円
仕入高	11,293,498 円
その他の費用	23,014,516 円
家賃収入・業務委託収入他	1,509,238 円

【製造原価報告書に関する事項】

なし

【株主資本等変動計算書に関する事項】

発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：株)

	前期末株式数	当期増加株式数	当期減少株式数	当期末株式数
発行済株式				
普通株式	81,000	—	—	81,000
合 計	81,000	—	—	81,000

【税効果会計に関する事項】

1. 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
(流動資産)

繰延税金資産

賞与引当金	15,933,552
賞与引当金に対する法定福利費	2,390,033
棚卸資産評価損	1,178,708
未払事業税	6,394,081
繰延税金資産 合計	25,896,374
繰延税金資産（流動）の純額	25,896,374

(投資その他の資産)

繰延税金資産

退職給付引当金	20,589,816
一括償却資産	1,537,506
繰延税金資産 合計	22,127,322
繰延税金資産（固定）の純額	22,127,332

【関連当事者との取引に関する事項】

会社等の名称	事業の内容	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
日東工器 株式会社	迅速流体継手	製品・部品の販売	3,140	売掛金	252
	リーフ駆動ポンプ	部品の仕入	11	買掛金	0
	機械工具 建築機器				
栃木日東工器 株式会社	迅速流体継手	部品の販売	19	売掛金	0
	リーフ駆動ポンプ	部品の仕入	19	買掛金	1
白河日東工器 株式会社	機械工具 建築機器	部品の販売	19	売掛金	0
		部品の仕入	16	買掛金	2

【一株当たり情報に関する事項】

一株当たりの純資産額 21,675 円 73 銭

一株当たりの税引後当期純利益金額 1,522 円 36 銭

【重要な後発事象に関する注記】

該当する事項はありません。